

樹林型観察会

～異なる樹林型の植物を観察～

本園では、日本の代表的な11種類の樹林を再現して展示しています。
この観察会では、樹林型間の違いについて、各樹林型の由来地の環境
に対する植物の適応の視点から解説します。

常緑樹の葉は落葉樹の葉に比べて、厚くて硬いのはなぜでしょう？

落葉樹はなぜ秋に葉を落とすのでしょうか？

そんなことを考えながら、林を巡ってみませんか？



日時:2025年9月25日(木)[雨天実施] 14時00分～15時30分
場所:大阪公立大学附属植物園(植物園 展示・実習室に13時55分集合)

講師:小口 理一(おぐち りいち) 理学研究科准教授

(※授業の一環として実施するため、一部学生が説明します)

参加料:無料 (入園料400円 は必要、中学生以下は無料)

参加方法:当日、13時00分より植物園事務所窓口にて参加整理券を配付

先着30名様までとなります。参加希望者は窓口にてお申し付けください

【お問い合わせ】大阪公立大学附属植物園

〒576-0004 交野市私市2000

TEL 072-891-2059

メール:gr-bg-info@omu.ac.jp